

# 学校給食だより 秋田っ子給食

NO-91

公益財団法人 秋田県学校給食会

## 「強い甘み、おいしい」サキホコレ、給食に登場



本格的な販売が始まった県新品種米「サキホコレ」を使った給食が24日、潟上市の天王中学校で振る舞われ、全校生徒約240人がふっくらした食感と、甘みが特徴の新たなブランド米を味わった。

給食での提供は、若い世代にもサキホコレに愛着を持ってもらおうと、

県が昨年度から実施している。本年度は21～25日に、県内全ての小中学校や特別支援学校など304校に6万9千食を提供した。

天王中では24日、サケの南蛮漬けなどとともにサキホコレが登場。給食は現在、新型コロナウイルス対策で「黙食」となっている。生徒たちは声を出さずに普段の米との違いを確かめるようゆっくりかみしめたり、おかずと一緒に勢いよく口に運んだり、思い思いに味わっていた。

3年の櫻庭漣さん(14)は「強い甘みが感じられておいしいし、粒が大きく食べ応えもあった。また食べてみたい」と話した。(菊地隆秀)

(秋田魁新聞 令和4年11月29日(火)より一部抜粋)